



2学期始業式 表彰集会



自信と成長を育む実りの2学期に

校長 佐々木 誠 R8.8.24

2学期が始まりました。

まずは、みなさんと一緒に元気に2学期を迎えられたことに感謝したいと思います。

この夏休み、1学期の終業式で話した、勉強や生活面における「毎日のちょっとした継続」を実行することができましたか？

できた人は、この習慣を2学期も継続してください。「ちょっと怠けちゃった」という人は、この2学期で習慣化ができるよう、頑張ってください。

さて、夏休みが始まる前に、みなさんに1学期の活動について評価してもらいました。「学校評価」というのですが、私は、その学校評価について、夏休みに分析してみました。成果もあれば、当然、課題もありました。

まず、みなさんが「できている、あてはまる」と回答してくれた項目をいくつか紹介します。

「学校には、自分で進んで取り組めることがあって楽しい」

「先生は自分に合わせた指導をしてくれる」

「先生は、自分たちに学習面や生活面について、きちんと教えてくれる」

これらの項目は、全校生徒の90%以上の方が「できている、あてはまる」と回答しています。

また、私がとても嬉しかったことは、

「係活動や委員会活動に責任をもって取り組んでいる」

「友達と協力して取り組む活動によって、友達とよい関係が築けている」

「友達や先生との関係が良く、安心して学校生活を送っている」

という項目は、95%近くの方が「できている、あてはまる」と答えてくれていることです。

学校生活は、様々なことが起こります。楽しいこともあれば、時には友達とぶつかってしまうこともあります。でも、そんな時でも問題をよい方向へ解決しようとしてくれている人が多いことが、この回答から分かります。つまり、みなさんは、常に相手を思いやる心をもって生活してくれている集団だということです。

そんなみなさんを私は誇りに思います。本当にありがとうございます。

一方、課題としては、「自分自身に自信をもてるものがある」という項目が、少し低かったことです。

2学期は、多くの行事が予定されています。中でも、特に矢立祭では、みなさん一人一人が活躍する場が必ずあります。

友達と協力しながら、自分の仕事に責任をもって取り組んでください。そして、自分のよさ、得意なことをたくさん発揮してほしいと思います。その取組は、きっと仲間が認めてくれ、そして、みなさん自身の自信へとつながっていくと思います。

お互いがお互いのよさを認め合う、そんなすばらしい姿がたくさん見られる、2学期になることを願っています。みんなで幸せにならしましょう。

2学期始業式・生徒代表の言葉



1年生代表 鈴木心寧さん

あっという間だった夏休みが終わり、二学期が始まりました。私たち一年生は、初めての中学校の夏休みで多くの課題に取り組み、その経験を通して大きく成長することができました。二学期には、学校全体が熱くなる矢立祭があります。私は「仲間を信じ、限界を決めずに挑戦すること」を目標に、一人一人が個性を輝かせながら団結し、最高の思い出を作りたいと思います。また、校長先生のお話にもあったように、限られた時間を大切に、学習や行事に計画的に取り組みながら、自分自身をさらに成長させる充実した二学期にしていきたいです。
(一部抜粋)



2年生代表 一ノ宮愛士さん

二学期は、一人ひとりが大きく成長できる学期です。矢立祭をはじめとする行事を最高の思い出にするためには、日頃の生活習慣を徹底することが大切です。私たち二年生は「3分前入室、2分前着席、30秒前黙想」を意識し、限られた時間を有効に使いたと思います。一人のわずかな遅れが学年全体の時間を奪うことを忘れず、全員が自覚を持って行動することが必要です。当たり前のことを誰にも負けないくらい徹底して行い、行事の成功と学年のさらなる団結につなげ、この学年で良かったと全員が思える二学期にしていきたいです。
(一部抜粋)



3年生代表 久保田煌也さん

夏休みが終わり、二学期が始まりました。三年生にとってこの学期は、中学校生活の集大成であり、進路実現に向けた大切な時期です。私は一学期、部活動や生徒会活動、勉強の両立に全力で取り組み、県大会出場や生徒会行事の成功など多くの成果を得ることができました。二学期は、まず矢立祭を最高の行事にすること、そして進路実現に向けて学習に力を入れることを目標にしています。仲間と支え合いながら、一人一人が挑戦を続け、全員で笑顔の卒業を迎えられるよう、最高の二学期をつくっていききたいと思います。
(一部抜粋)

中体連報告会・表彰集会

6月から開幕した中体連が幕を閉じました。3年生を中心にどの部も最後の最後まで積み上げてきた練習の成果を発揮し、戦い抜くことができました。その姿は見ている方々に多くの感動を与えてくれました。また、一中生のすごいところは、どの会場にも応援に駆けつけてくれる仲間がいたことです。多くの応援が選手達の背中を押してくれたことは間違いありません。チーム一中最高でした!!そして、応援してくれた仲間へ感謝の気持ちを伝える報告会が8月24日(月)に行われました。

